

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 黄金

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 03 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	併設事業所と合同で、会議を開催しているが、出席委員が少なく、内容もマンネリ化してきているので、参加委員を増員し、会議が活性化し、参加委員にとっても中味のある、充実した時間になるように検討していく。	地域の代表、有識者や知見者等、沢山の方に参加を募り、外部から多くの意見を出してもらい、事業所運営に反映していくように努力し、運営推進会議が、地域との関係強化の窓口になるように、取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	近くに大きな市場が2ヶ所もあり、地域住民との信頼関係を、運営推進会議を中心に築いていき、グループホームを地域の方に理解してもらい、相互協力関係を築いていく。	町内会に加入し、地域行事に職員が、準備段階から積極的に参加し、信頼関係を構築し、併設事業所1階にある地域交流室を、地域住民に開放し、地域のふれあいの場として活用し、地域住民との信頼関係を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。